

Ⅰ 人権とは（いろいろな人権課題等を取りあげたドラマ・ドキュメンタリーなど）

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
I 1	アニメーション きつねのかんちがい	VHS	28分	田植えの帰道、井戸に落ちて死んでいた子ぎつねを、そうごろうは、墓をつくって手厚く葬る。ところが、翌朝、たんぼの苗が何者かによってことごとく引き抜かれており、そうごろうは、あせ道についたたきさんのきつねの足跡をみて、ハツと気が付く。急いでぎつねの墓へ行く。はたして、墓は掘り返されていた。そうごろうはきつねの誤解を解くため行動に移る。 この話は、奈良地方に伝わる民謡をもとに読本「にんげん」（小2）に掲載されているものを素材に、身近な日常の諸問題を通して、科学的なものの見方、考え方を身につける大切さを訴える。	昭和 63 年度	大阪市 (電通ブロッ クス)	有り
I 2	アニメーション クレヨン之星	VHS	15分	ひろい宇宙の彼方に、クレヨンたちがすんでいる星がありました。ある日、宇宙船にのって金の星の王子コインがやってきて、「クレヨン星で一番えらい人に会いたい。」と言います。えらいという価値感がなかったクレヨンの星で、コインは「まじりつけないものが一番偉い」と言ったため、仲の良かったクレヨンたちの間に、とうとう争いが起こってしまいました。	2 年度	大阪市 大阪市教育委 員会 (電通ブロッ クス)	無
I 3	心の中に光をあててみませんか	VHS	30分	「偏見」とは何か、「差別」はいかにして起こるかを、奈良教育大学の中川教授の解説を軸に、いくつかの事例を織り込みながら偏見の構造を考える。 1. ステレオタイプによるカテゴリー化 2. 権威主義的パーソナリティ (1) コンプレックス投射(ねたみと羨望) (2) 葛藤の外在化(責任転嫁) (3) 異質なものをへの非寛容性 (学習の手引きあり)	5 年度	大阪市 (井之上企 画)	有り
I 4	オープン・マインドで生きよう！ (同名の啓発冊子あり)	VHS	28分	あってもいい“違い”、あってはいけない“違い”など、私たちの周りには様々な“違い”を人権の視点で考え、開かれた心で受け入れていくことが、私たちの生活を豊かなものにするのでは…。 奈良教育大学教授の中川喜代子さんと、大手前女子短期大学教授のジェフ・バーランドさんとの対談を通して人権問題についての理解を深める研修用ビデオ。 (学習の手引きあり)	7 年度	大阪市 (村井事務 所)	有り
I 5	人権ってなあに 第1巻 入門編 あなたへのメッセージ	VHS	41分	一言で「人権」といってもその内容は多種多様、言葉ではとらえにくい。各界で活躍する5人の方々が実際の体験から人権についてわかりやすく語る。 落合 恵子、吉田 ルイ子、江橋 崇、永 六輔、お す ぎ	11 年度	(社)神奈川 人権センター (株式会社ア ズマックス)	無
I 6	私自身を見てください 固定観念・ステレオタイプ	VHS	27分	私たちの暮らしの中にある身近な固定観念・ステレオタイプ・偏見について、第1部でドラマを通して問題提起し、第2部では資料を使い解説する。 (解説書あり)	13 年度	人権啓発ビデ オ制作委員会	無
I 7	人権ってなあに 第7巻 あなたへのメッセージ PART2	VHS	44分	人権について各界で活躍する5人の方々が、実際の体験から分かりやすく語るメッセージ集。 東 ちづる、川田 龍平、星野 昌子、中坊 公平、白井 貴子	14 年度	(社)神奈川 人権センター (株式会社ア ズマックス)	無
I 11	ドラマ ラブレター (字幕入り)	VHS	54分	いじめに遭い、中学校のときから不登校になっていた田原ことみは、祖母の家でヘルパーの見習いとしてきた恵子と出会う。 恵子や恵子が通う識字学級の参加者とのかわりの中で自分を見つめ、「ありのままの私を受け止めてください。」と勇気をもってラブレターを書き、発表する。	15 年度	大阪府教育委 員会 (東映株式会 社)	無
I 14	アニメーション あした・きらりん (字幕入りも有)	VHS	27分	ホームルームの時間、自閉的傾向のある彩子へのからかいを注意したことで、有里は彩子と共に文化祭の実行委員をやるハメになる。高校最後の文化祭、出しものは巨大空き缶壁面に決まるがやる気のない者ばかり。 暑い中での作業、クラス内での対立、いろんな困難を乗り越え大量の空き缶が集まった。しかし文化祭前日、大型台風が彼らを襲う！はたして空き缶壁面が完成するの!?	15 年度	大阪市 (株式会社テ レコープ)	無
I 15	青少年の育成を考えるシリーズ① 手づくり靴職人の弟子育成術 —初代・神戸マイスター中井松幸—	VHS	23分	手づくり靴職人で初代・神戸マイスターの中井松幸さん。伝統的な職人の社会で一見古いようだが、実は新しく合理的な中井さんの手づくり弟子育成術を探る。 中井さんは16歳で独立、この道60年。健康者だけでなく、足に障がいを持つ人たちの靴も多く作りつけてきました。阪神大震災後、弟子の育成に力を注いできた中井さんは、今、その技と心を彼らに伝え、本物の靴職人に育て上げることに全力を傾けている。	15 年度	メディア総合 研究所 風楽創作事務 所	無
I 17	ドラマ 私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん!?	VHS	50分	中学2年生のクラスに74歳のおばあさんが転校してくる。なかなか打ちとけられないクラスメートたちであったが、ある日、学校を休んだおばあさんを見舞いに行った時、戦争時代の辛い体験と、「勉強したい」という夢が叶えられずに亡くなった幼なじみの話を聞く。翌日、その話を聞いた担任の先生は、「世界人権宣言」と「子どもの権利条約」についてみんなに教える。 「どうしたら人権侵害はなくなるんだろう」と考えた生徒は、あることを思いつく…。	16 年度	法務省人権擁 護局 (財)人権教 育啓発推進セ ンター	有り
I 18	ドキュメント 言葉で輝く 第1巻 みんなにつたえたい	VHS	34分	2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント作品。 第1巻は、日本の「識字」の原点といわれる同和地区での識字教育をテーマに、識字学校を取材。部落差別の中で生じた「奪われた言葉」の現実と、「言葉を取り戻す」ことで生きる力を得ていく学習者の姿を描く。	16 年度	大阪人権問題 映像啓発推進 協議会(大阪 府・大阪府 市町村・大阪 府教育委員 会・大阪府 市町村教育 委員会) (NHKきん ぎメディアプ ラン)	有り

Ⅰ 人権とは（いろいろな人権課題等を取りあげたドラマ・ドキュメンタリーなど）

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
I 19	ドキュメント 言葉で輝く 第2巻 二つの言葉のはざままで	VHS	32分	2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント作品。 第2巻は、読み書きを学ぶ人の多様化をテーマに、とよな国際交流センターの人びとを取材。急速に進む国際化の中で日本に移り住み、言葉や文化の壁にぶつかっている人やその子どもをめぐる家族の問題など、多文化共生社会の実現を見据え、日本語と母語を大切に新しい識字が求められている。	16年度	大阪人権問題映像啓発推進協議会（大阪府・大阪府町村・大阪府教育委員会・大阪府市町村教育委員会）（NHKきんきメディアプラン）	有り
I 20	ドキュメント 言葉で輝く 第3巻 最初の一步のために	VHS	33分	2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント作品。 第3巻は、大阪市東成区の「大成識字・日本語交流教室」の人びとを取材。大阪市には1998年から、地域住民のボランティアを運営主体にした『地域識字・日本語交流教室』がつけられている。地域の人びとの参加を積極的にすすめている活動を通して、私たちに何ができるのかを考える。	16年度	大阪人権問題映像啓発推進協議会（大阪府・大阪府町村・大阪府教育委員会・大阪府市町村教育委員会）（NHKきんきメディアプラン）	有り
I 21	ドキュメント 言葉で輝く	DVD	100分	2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント作品。 ビデオ版の全3巻を1枚に収める。	16年度	大阪人権問題映像啓発推進協議会（大阪府・大阪府町村・大阪府教育委員会・大阪府市町村教育委員会）（NHKきんきメディアプラン）	有り
I 24	ドラマ 人権の扉をひらく	VHS	25分	共働き夫婦を主人公にしたミニドラマ。生活の中で身近に起こる様々な事例を通して、「思い込み」の壁、「差別」と「偏見」の背景、パワーハラスメントと同調の弊害、などから人権について考える。登場人物には言い分コーナーがあり、本音の部分が語られるので、登場人物に自分を重ねて「自分だったらどうする？」と考えながら視聴したり、視聴者同士によるディスカッションにも活用できる。	16年度	東映株式会社	無
I 27	ドラマ 千夏のおくりもの (字幕入り)	VHS	54分	子どもの率直な疑問をきっかけに、日常生活のさまざまな出来事に潜んでいるおとな自らが無意識のうちに持っている「世間の常識」や「偏見」を直すことにより、改めて子どもや女性の人権についての正しい理解を深める。	17年度	大阪府教育委員会（東映株式会社）	無
I 28	人権感覚のアンテナって？ ～人権侵害・差別が見えてくる～	VHS DVD	39分	人権感覚のアンテナは誰もが持っている。ただスイッチが入っていないだけ。研修を通じて、人権感覚のアンテナを伸ばやかに張るきっかけとしてください。 (解説書あり)	17年度	人権啓発ビデオ制作委員会	有り
I 29	人権入門 日常から考える10のヒント	DVD	23分	ある男の一日の出来事のなかで、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていく。 (チェックシート&解説付)	17年度	監修：東京都人権啓発企業連絡会 制作：東映株式会社教育映像部	有り
I 30	アニメーション この空の下で (字幕入り)	VHS	42分	ある夫婦が、町内会長の役を引き受けることによって、今まで気が付かないで過ごしていた地域の人びとのなかにある心の壁、ひいては自分の心の壁に気づき、手探りでその心の壁を壊すために自分たちはなにができるだろうかと考えて、行動に移していく姿を描いている。	18年度	東映株式会社	無
I 31	アニメーション 鉢かづき姫	VHS	34分	いじめと差別の中で、苦境にもめげず、力強く生きた日本民話「鉢かづき姫」の物語は、今の社会における親子の関係と人権問題を語りあえる作品。	18年度	共和教育映画社	無
I 32	アニメーション 桃色のクレヨン (副音声・字幕入り)	VHS DVD	28分	基本的な人権は、日本国憲法で保障された権利で、民主主義の基本です。基本的人権を中心に人権尊重の考えを正しく身につけるには、幼少年齢から子どもの人権意識を培っていくことが、きわめて重要です。 人権意識の大切さを、子どもとおとなと一緒に楽しみながら気づかせてくれる作品。 (青少年向き)	18年度	企画：法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作：株式会社電通テック、日本アニメーション株式会社	有り
I 33	紡ぎだす未来 ～共に生きる～ (字幕入り)	VHS DVD	35分	被差別部落出身者、在日コリアン、日本に住む外国人、同性愛者ー。 あなたの身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の想いをドラマで描く。観て、感じて、考えて。考え方のヒントも示したビデオ。 (学習の手引きあり)	18年度	人権啓発ビデオ制作委員会	有り
I 34	人権と向き合う 一違いを認めあうためにー (字幕入り)	VHS	28分	人権を尊重するとは、相手との「違い」を認め、お互いに理解することではないでしょうか。 「障がいのある人」「外国人」「ハンセン病」「部落問題」について当事者の言葉で見る人の心に訴えかける。	18年度	東映株式会社	無

I 人権とは（いろいろな人権課題等を取りあげたドラマ・ドキュメンタリーなど）

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
I 35	未来世紀ニシナリ	VHS	68分	今、西成において、「すべて」（地域社会の構成員すべてと生活のすべて）をつなぐ新しい町づくりの取組みが進んでいる。この試みを2年間にわたり記録し、今日本の抱える都市問題・町づくりの実践に対する一つの解法を提示している	18年度	株式会社フルーク 風楽創作事務所	無
I 36	ドラマ こころに咲く花 (副音声・字幕入り)	VHS	35分	今、学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題になっている。このドラマではいじめの構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気を持って声を発すれば必ずいじめの解決につながるということを訴えかけている。	19年度	(財)兵庫県人権啓発協会 (東映株式会社)	有り
I 37	えっ！これも人権 4コマ劇場より (字幕入り)	VHS DVD	30分	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されている。 (解説書あり)	19年度	和歌山県(財)和歌山県人権啓発センター (共和映画制作社)	有り
I 38	人権を行動する —その時あなたはどうしますか？— (字幕入り)	VHS DVD	25分	3つ(セクハラ・個人情報・部落差別)のケースを想定して、みなさんに行動するかしないかの分岐点を提示する。その時、自分なりにどのような行動ができるか、できないか、そしてその理由を考える中で人権をいかに行動につなげていくかを考える。	19年度	東映株式会社	VHS有り DVD無
I 39	ドキュメント 日常の人権 I	VHS DVD	23分	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権についてさまざまな角度から考えることができる作品。 ■女性の人権 ■子どもの人権 ■高齢者の人権	21年度	東映株式会社 教育映像部	有り
I 40	ドキュメント 日常の人権 II	VHS DVD	23分	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権についてさまざまな角度から考えることができる作品。 ■外国人の人権 ■障がい者の人権 ■部落差別 ■インターネットでの人権侵害	21年度	東映株式会社 教育映像部	有り
I 41	ドキュメント 小学生のための人権1 思い込みに気づく	VHS	14分	テーマ1 「思いこみってなんだろう？」 ホームレスの人や支援する人びとの言葉から、わたしたちが普段いっている「ホームレス」の人についての思いこみを考える。さらに日常生活のなかで、いろいろな思いこみを持ったこと、他人に思いこみをされたことなどを考え、理解を深めていく。 テーマ2 「ちがいを受け入れる」 身体に障がいのある、スクールカウンセラーの女性。彼女の暮らしの様子を通して、ちがいを受け入れることの大切さを学ぶ。また、男だから、女だからとか、外国人だからといった「思いこみ」だけで人を判断していることがないかを問いかける。	21年度	東映株式会社 教育映像部	有り
I 42	ドキュメント 小学生のための人権2 大切なわたし大切なあなた	VHS	15分	テーマ1 「きずつくこと きずつけること」 虐待をテーマに、人に大切にされることを大切にすることを学ぶ。小学生のときにネグレクトの状態にあったAさんは、施設に入り、あたたかい人間関係の中で自分を大切にすることを取り戻した。また、子どもの虐待防止センターでは、身近な人に相談することの大切さを伝える。 テーマ2 「大切な自分 大切なみんな」 小学生から大人までいろんな人へのインタビューで、「あなたは自分のどんなところが好きですか？」「あなたは自分が大切にされているなど思ったことはありますか？」「他の人を大切にしているなど思ったことはありますか？」…いろんな人の言葉を聞くことで、自分を大切にし相手も大切にするとはどういうことかを、子どもたち自身に考えさせる。	21年度	東映株式会社 教育映像部	有り
I 43	あの空の向こうに	DVD	38分	本当の意味での心のつながりとはどういうことかを改めて見つめ直し、お互いに「思い」を交わし、心の寄り添うようなコミュニケーションを図ることの大切さと家族の果たす役割にも気づかせる。	21年度	兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会 東映(株)教育映像部	有り
I 44	響け 大地に、人の心に	DVD	42分	ドラマ編と解説編の2部構成。 ドラマ編では、小学生とその家族、日本で働く外国人の日常生活を通して、偏見への「行動」や「きずな」を深めていく過程を描いている。 解説編では、「外国人の人権」「子どもの人権」「同和問題」「一人ひとりの人権を大切にするために」の4つの課題を解説。各課題の後半ではアグネス・チャンさんが人権に対する自分の考えを話す。	20年度	滋賀県／毎日映画社	有り
I 45	人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ (字幕版あり)	VHS DVD	25分	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いをいだいた人びとが集ってくる。その交流の中から、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく。	22年度	東映(株)教育映像部	有り

Ⅰ 人権とは（いろいろな人権課題等を取りあげたドラマ・ドキュメンタリーなど）

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
I 46	クリームパン	DVD	36分	子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域のなかで孤立している人びとに対する正しい理解を訴える。	22年度	兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会／東映(株)教育映像部	有り
I 47	くらしの中の人権問題 地域編 障害のある人・外国人・ホームレス	DVD	20分	日常生活における人権侵害をドキュメンタリータッチのドラマで見せながら対立する両者の意見を通し、視聴者に考えることを促す作品。	23年度	株式会社 ドラコ	有り
I 48	探梅 一春、遠からじ	VHS DVD	40分	人権課題の多くは、人を排除する意識から生まれ、人が孤立することで深刻化していく。しかし、「困ったときはお互い様」。その気持ちが人を温かく結びつけ、助け合う社会へと導く。「排除」や「孤立」を生み出す社会ではなく、互いに違いを認め、支え合い、あらゆる人を包み込む社会をつくっていくことが大切である。この映画では、北九州市が展開する「いのちをつなぐネットワーク」を取り上げながら、「包み込む社会」に焦点を当てている。人と人とのつながりや助け合いの根底となる人権尊重について考える教材。	23年度	北九州市教育委員会 北九州市人権問題啓発推進協議会 制作：東映株式会社	有り
I 49	桃香の自由帳	VHS DVD	36分	核家族化や都市化が進む中、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっている。そのため同じ地域に暮らしていても、名前さえ知らなかったり相手のことを誤解して排除するなど、私たちは気づかないうちに「人とのつながり」を自ら絶ててしまっている。このドラマは、劇的な事件は描かず、どの地域でも起こりうる出来事に光を当てている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける作品。	23年度	兵庫県、(公財)兵庫県人権啓発協会 兵庫県教育委員会 制作：東映株式会社	有り
I 50	今、地域社会と職場の人権は！	DVD	37分	「増え続ける高齢者問題」「パワハラセクハラ問題」「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけている。 第1章 高齢社会の中の地域と職場の人権 第2章 子育てと働く女性の人権 第3章 ハラスメントを見逃さない職場と人権 第4章 同和問題、差別のない明るい社会を！	23年度	共和教育映画社	無
I 51	アニメ 虹のきずな	DVD	31分	情報不足や誤った情報、あるいはそれに基づく不正確な知識や思い込みは、同和問題やHIV感染者・ハンセン病患者等に対する差別に限らず、東日本大震災後の放射能汚染をめぐるいじめや宿泊拒否など様々な人権問題を引き起こす原因の一つと言えます。さまざまな問題を自分の問題として引き寄せて考えること、人と人がしっかりとコミュニケーションを取ること、お互いに一人の人として認め合うことなどの大切さを訴える作品。	24年度	北九州市・北九州市教委 他・(株)学研教育みらい・(株)学研教育出版／東映株式会社教育映像部	有り
I 52	あなたの偏見、わたしの差別	DVD	30分	人権問題に関心を持つ若者4人が、取材を通して気づき、体験し、感じたことをドキュメンタリーで追った作品。デートDV・自死・ホームレス問題・ハンセン病の歴史と現状について考えます。	24年度	東映株式会社教育映像部	有り
I 53	ほんとの空	DVD	36分	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権課題に共通する根っこの部分は、私たちの誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わるものとして捉え、日常の行動につなげてもらうために制作されたドラマ。	24年度	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会／東映株式会社教育映像部	有り
I 54	家庭の中の人権 生まれ来る子へ (字幕入り・解説書付き)	DVD	25分	・平成25年3月 文部科学省映像作品等選定 『人権』とは？ 「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにおける人権問題をクローズアップする。家庭の中で、人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、すべての『いのち』を大切にすることもである。気づくこと、そして、行動することの大切さを描いています。	25年度	東映株式会社教育映像部	有り
I 55	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～	DVD	45分	①「いじめをなくすために、今」・・・H22年度第30回入賞作品(15分) ・作者の中学生が、自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を振り返ります。 ②「温かさを分け合って」・・・H23年度第31回入賞作品(15分) ・作者の中学生が、東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で、偏見や心ない言動に接し、人権について考えを深めていく経験をつっています。 ③「リスペクト アザース」・・・H24年度第32回入賞作品(15分) ・作者の中学生が、アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考えます。	25年度	監修：全国人権擁護委員連合会 企画：法務省人権擁護局 制作：株式会社 桜映画社	有り
I 56	家庭の中の人権 カラフル	DVD	31分	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。 収録テーマ ○他人の噂—誰も知らず知らずの内に・・・ ○子どもの結婚—親の理想と価値観 ○多様性を認めるカラフルな社会へ ○子どもの就職—名刺に格付け？ ○LGBT—“普通”という思いこみ	26年度	東映株式会社教育映像部	有り

Ⅰ 人権とは（いろいろな人権課題等を取りあげたドラマ・ドキュメンタリーなど）

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
I 57	ヒーロー 「無縁社会と家族」 ～生きること つながること～	DVD	34分	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題になっています。家族や地域、職場のつながり、いわゆる血縁や地縁、社縁の希薄化による問題です。こうした「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、私たちに何ができるでしょうか。地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうためのドラマです。	26年度	企画：兵庫県・（公財）兵庫県人権啓発協会 製作・販売：東映株式会社教育映像部	有り
I 58	みんな生きている	DVD	30分	東日本大震災から3年が経過しました。多くの人々が受けた心の傷……。時間の経過とともに、被災の記憶が風化されていく中、いま、心の見守り、手当は十分といえるでしょうか。	26年度	企画・制作・著作：フォア・ザ・ワン・プロジェクト 販売元：東映株式会社教育映像部	無
I 59	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	DVD	46分	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介します。 1. 本当の国際化とは（日本放送協会会長賞） 2. 立ち止まる（法務事務次官賞） 3. 絆（内閣総理大臣賞） 4. 電車内に咲いた、笑顔の花（法務事務次官賞） 5. NO!と言え強い心をもつ（法務大臣賞）	26年度	企画：法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作：株式会社桜映画社	無
I 60	ワークショップをはじめよう 人権啓発ワークショップ事例集	DVD	55分	【参加型の人権教室】 1. ワークショップの基本・準備 2. ワークショップの実施例 3. アクティビティ事例集 4. プログラム例	26年度	企画：法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作：株式会社電通テック	有り
I 61	ぼくらの誇り 一心の傷とどう向き合うかー	DVD	20分	福島県いわき市立豊間小学校。そこは、巨大津波が襲い、福島県で最大の死傷者をだした地域です。心のケアのためには、なによりも子どもたちの当たり前の日常を回復させることだ……。校長先生の願いは子どもたちに映画づくりを体験させることでした。映画製作を通じて児童たちは、自分の地域へ誇り、そして自分自身への誇りをよみがえらせた。 ・ぼくらは、映画づくりで震災の心の傷と向き合った！ ・痛みや傷を乗り越える……。そのために大事なものは誇りを持つことなんだ！	26年度	企画・製作：有限会社フォア・ザ・ワン・プロジェクト 販売元：東映株式会社教育映像部	無
I 62	マザーズ ハンド ～お母さんの仕事～	DVD	19分	私たちは、だれもが健康・幸福で生きがいのある生活をしたと願っていると思います。そのためには、みんなが身近なところに存在する様々な人権を理解して、人の尊厳を考え、お互いの立場を尊重して、日々の生活を過ごさなければいけません。ある家族の姿を描くことによって、身近にある偏見や差別に目を向けてもらい、人権への理解を深めると共に、誰もが幸福に生きていく権利を持っていることを知ってもらうことを目的に制作されました。	24年度	企画・制作：鹿児島文化企画	無
I 63 ★ ★	君が、いるから	DVD	33分	主人公は母親からの心理的虐待に悩む若者「奏」。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることもできない彼女は、コンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていきます。やがて彼女は、そこで出会う人々とのふれあいを通して新たな価値観に気づいていきます。 子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人が関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな「子どもと若者の人権」をテーマにした人権啓発ドラマです。	30年度	企画：兵庫県・（公財）兵庫県人権啓発協会 企画協力：兵庫県教育委員会 制作：東映株式会社	有り
I 64 ★ ★	Voice!!! 人権の教室	DVD	38分	舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手掛かりに、3つの人権のテーマについて学びます。 ①-声援- オリンピック・パラリンピックと人権 ②-発信- 北朝鮮による拉致問題 ③-歌声- 子供の人権（いじめ問題）	29年度	企画：東京都教育委員会 制作：東映株式会社	有り

★★：令和元年5月新着分